

ディズニー、OpenAIに約1550億円出資  
「Sora」でミッキーマウスなどの動画が  
生成可能に

---

22161020 露原秀斗

# 概要

---

- ・The Walt Disney Companyと米OpenAIは12月11日（現地時間）、Disneyが動画生成AI「Sora」の初の大手コンテンツライセンスパートナーとなる契約を締結したと発表。
- ・DisneyはOpenAIに10億ドル（約1550億円）の出資を行い、追加出資のワラントも取得。
- ・2026年初頭からDisney、Marvel、Pixar、Star Warsの200以上のキャラクターを使って短編動画を生成できるようになる。衣装、小道具、乗り物、象徴的な環境も利用可能。
- ・タレントの肖像権や声は含まれない。

# Disney+

---

- ・ファンが生成した動画のうち、厳選したものを「Disney+」で配信する予定。
- ・OpenAIのモデルを活用し、Disney+加入者に新たな体験を提供することで、物語やキャラクターとつながる新しい方法を生み出すとしている。
- ・Disney+を含む新しいプロダクト、ツール、体験の構築にOpenAIのAPIを活用し、従業員向けにChatGPTも導入する。

# Disney CEO Robert A. Iger氏

---

「技術革新はエンターテインメントの進化を常に形作り、素晴らしい物語を創造し、世界と共有するための新たな方法をもたらしてきた」

「ディズニーの象徴的な物語とキャラクターをOpenAIの画期的な技術と融合させることで、これまでにない方法で想像力と創造力をディズニーファンの手元に直接届け、愛するディズニーのキャラクターや物語と、より豊かでパーソナルな方法で繋がるようになる」



# コメント

---

- ・AI時代においてIPを守りながら最大化するという命題に、最初に本格的な解答を示したのは Disney でした。今回の提携は、エンタメの勢力図そのものを塗り替える可能性があります。
- ・Disney が公式IPを開放して Sora と組むのは、「AIで現場を壊すか／支えるか」の分水嶺になる大きな一手だと思います。
- ・報道では、ディズニーがGoogleに対してAI学習等を巡る著作権侵害の申し立て(差止め要求)を行ったともされ、「契約できる相手とは組むが、無断利用は止める」路線が強まっています。

# 感想

---

- ・OpenAIがDisneyに利用料を支払い、コンテンツ利用の許可を得ると思っていたが、実際にはDisneyがOpenAIに出資し、動画生成を可能にするというのは意外だった。
- ・不適切なキャラクター利用が横行した際に、Sora、Disneyはどのような対応を取るか注目したい。